

ら

## 地 理 B 問 題

はじめにこれを読むこと

(注意事項)

1. この問題用紙は 17 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 問題用紙・解答用紙が出願時に選択した科目であるかどうか確認のうえ、解答すること。
3. 解答用紙には受験番号が印刷されているので、受験票と照合して受験番号が正しいかどうか確認すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の所定の欄に氏名を記入すること。
5. 解答はすべて「解答用紙」の解答欄に記入またはマークすること。解答欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
7. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
8. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しきずを残さないこと。
9. 解答用紙は、絶対に折り曲げたりしないこと。
10. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
11. 解答用紙は持ち帰らないで、必ず提出すること。
12. この問題用紙は持ち帰ること。
13. 試験時間は 60 分である。
14. マークシートの記入例

良い例	悪い例
●	○ × ○

[ I ] エネルギー資源に関する次の文を読み、設問に答えなさい。

化石燃料の中でも、世界でもっとも埋蔵量が多いのは **ア** である。石油に比べ、広い範囲に分布している。他方、世界で三番目に多く利用されている **イ** は、**ウ** 量が少なく、地球環境への影響が小さいといわれている。

第二次世界大戦前までは、**エ** が最大の石油産出国であった。しかし、1960年代になると西アジアが世界の石油産出量の約30%を占めるようになった。当時の石油産出国では、資源の開発・精製技術が発達していなかったため、国際石油資本が利権を握っていた。<sup>a)</sup> 1960年の石油輸出国機構の結成は、石油産出国側の抵抗でもあった。<sup>b)</sup>

<sup>c)</sup> 1967年と1973年の**オ** 戦争を経て、石油輸出国機構は、原料資源の価格や産出量の決定権を獲得し、1973年と1979年には産出量と輸出量の制限を行ったため、輸入する側の国々は深刻なエネルギー不足となり、世界的な経済混乱<sup>d)</sup> の原因となった。1980年代になると、石油輸出国機構加盟国間の意見対立が深まり、生産調整機能に衰えがみられるようになった。輸入国側の対応も進んだ<sup>e)</sup>ため、以前に比べ石油価格は安定するようになった。

表 石油の生産と消費  
(単位、千バーレル/日)

	生産量上位国	生産量	消費量上位国	消費量
第1位	カ	11,635	ク	18,490
第2位	キ	10,640	ケ	10,231
第3位	ク	8,904	コ	4,688
第4位	ケ	4,155	インド	3,685
第5位	イラン	3,742	キ	3,137
第6位	カナダ	3,740	カ	2,991
第7位	アラブ首長国連邦	3,406	ブラジル	2,860

BP 統計 2012

問 1 文中のア～オに適語を入れなさい。また、表中のカ～コに該当する国名を解答欄に記入しなさい。

問 2 次の指示を踏まえて、下線部 a)～e)に関する語をそれぞれ解答欄に記入しなさい。

下線部 a) : アメリカ合衆国、イギリスなどの国際石油資本の総称を記入しなさい。

下線部 b) : この機構の英語名の略称を、アルファベットで記入しなさい。

下線部 c) : 先進諸国に対する資源産出国の抵抗についての一般的な呼称を記入しなさい。

下線部 d) : このときの経済混乱の呼称を記入しなさい。

下線部 e) : 対応の例をひとつ簡潔に記入しなさい。

[ II ] 次の文を読み、設問に答えなさい。

2010 年、中華人民共和国(以下、中国)は、国内総生産が 5 兆 8 千億ドルを超えて、日本を抜いて世界第 2 位の経済大国となった。世界第 2 位の経済大国に至るまでに、中国の経済成長を牽引したのが沿海部<sup>a)</sup>の経済先進地域である。沿海部は、1979 年頃からの改革開放政策により、特に 1992 年の鄧小平による「南巡講話」以後、外国企業の投資を受け入れつつ急速な発展を遂げた。

しかし、1949 年の中国建国から 1970 年代まで、中国の工業立地は、鉄鉱石や石炭などの地下資源があるため、あるいは外國からの攻撃を避けるため<sup>b)</sup>などの理由で、内陸の重工業などに重点がおかれた。当時建設された代表的な工業の中心地には、東北地方の黒竜江省にある **ア** 油田などがある。同じく東北地方の遼寧省の **イ** 市では、第二次世界大戦前に日本によって開発され始めた **ウ** 炭田の石炭と地元産の鉄鉱石を利用して建設された鉄鋼コンビナートが建設された。

改革開放以後は、5 つの経済特区や上海市をはじめとする沿海部で、外国企業の資本と技術を受け入れ、繊維などの軽工業を手始めに労働集約的な **エ** 型工業が発展していった。現在上海市では、繊維の他、鉄鋼、機械、自動車を含む先進的重工業も盛んである。台湾に近い福建省の経済特区 **オ** 市では、電機を中心に先端技術産業(ハイテク産業)も発展している。

急速な経済成長に伴って、中国は 2012 年時点で世界第 1 位の鉄鉱石輸入国となっている。一方、ハイテク製品の製造に欠かせない **カ** は、内モンゴル自治区や江西省などで産出され、中国が世界的に重要な産出国となっている。

従来型の重工業や軽工業からハイテク産業までを備え、2009 年に世界第 1 位の輸出国となった中国は、かつて産業革命期のイギリスがそう呼ばれたように **キ** とも称されるようになった。

問 1 下線部 a )に申し、中国の沿海部に位置する直轄市を北京と上海以外に一つあげなさい。

問 2 下線部 b) に 関し、当 時と られ た 社会 主義の 経済 体 制を 資本 主義の 市場 経済 に 対して 何 と い うか。漢字 4 文字で 答えな さい。

問 3 下線部 c) に 関し、ア メリカと 西ヨーロッパ 諸国 を 中心 とす る 資本 主義 国とソビエト連邦などの 社会 主義 国が 対立 し た 状況 を 何 と 呼ぶ か。漢字 2 文字で 答えな さい。

問 4 空欄 **ア** にあてはまる 油田 の名前を 答えな さい。

問 5 空欄 **イ** にあてはまる 地名を 答えな さい。

問 6 空欄 **ウ** にあてはまる 炭田 の名前を 答えな さい。

問 7 空欄 **エ** にあてはまる 言葉を 答えな さい。

問 8 空欄 **オ** にあてはまる 地名を 答えな さい。

問 9 空欄 **カ** にあてはまる 鉱産 資源を 答えな さい。

問10 空欄 **キ** にあてはまる 言葉を 答えな さい。

[III] 次の設間に答えなさい。

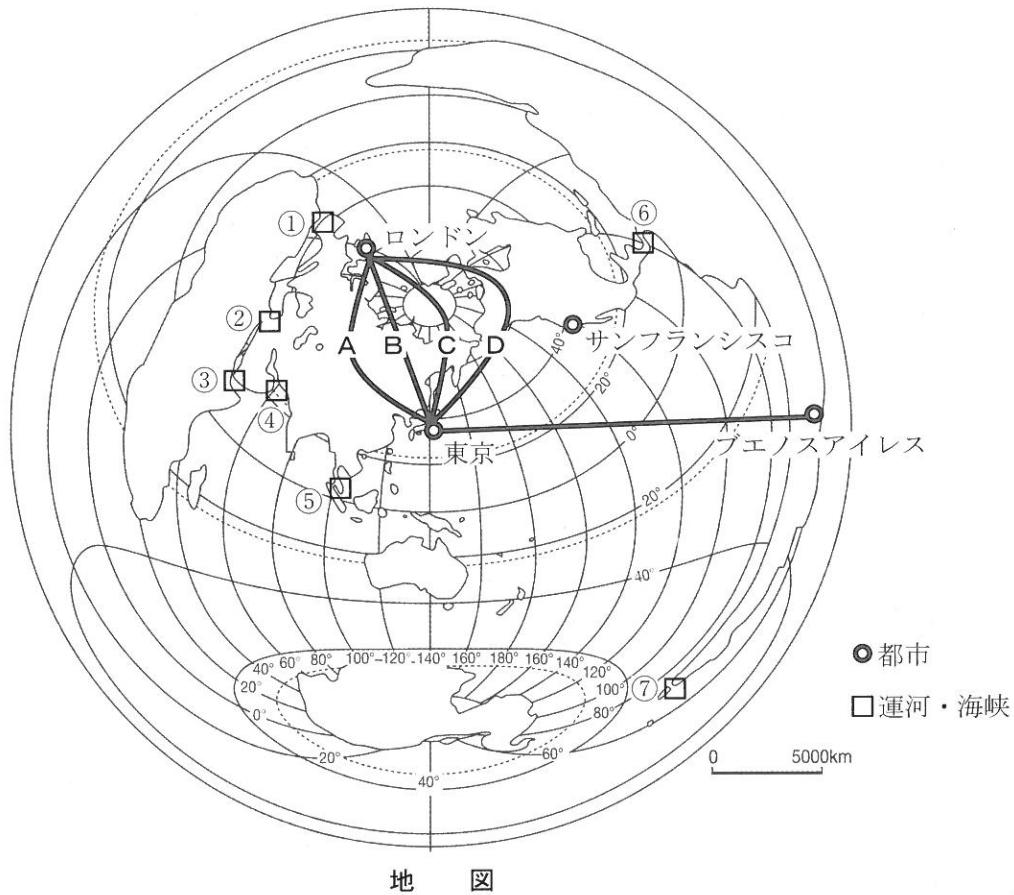
問 1 次の図の説明として適当ではないものを、次の文A～Dのうちからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。



- A 2世紀にプトレマイオスによって描かれた TO マップと呼ばれる図である。
- B アジア・アフリカ・ヨーロッパが T 字型の水域で区分されている。
- C キリスト教の聖地としてエルサレムを中心に描かれている。
- D 陸地は円形に描かれ、そのまわりを海が O 字型に囲んでいる。

問 2 球体である地球表面を平面上に写し取る手法を地図投影法と呼び、様々な特徴をもった投影法が開発されてきた。地図投影法について述べた次の文A～Dのうちから、下線部が両方とも正しいものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A グード図法は、メルカトル図法とモルワイデ図法の長所を取り入れた正積図法である。
- B サンソン図法は、高緯度地方の大陸の形が比較的正確に描かれる正距図法である。
- C メルカトル図法は、経線と緯線が直交する、航海図に適した正角図法である。
- D モルワイデ図法は、中緯度から低緯度にかけて大陸の形が正確に描かれる正距図法である。



問 3 上の地図はどのような図法で描かれているか、正しい名称を次のA～Dのうちからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A ステレオ図法

B 正角円錐図法

C 正距方位図法

D ミラー図法

問 4 地図から読み取れることとして最も適当なものを、次のA～Dのうちからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A サンフランシスコは、東京の方角にある。
- B サンフランシスコは、北緯35°～40°付近にあり、東京と緯度が近い。
- C サンフランシスコは、ロンドンからの距離が約1万kmで東京～ロンドンと同じくらいである。
- D サンフランシスコは、ブエノスアイレスの東北東、約1万kmの距離にある。

問 5 地図中の東京～ブエノスアイレス間を結ぶ線が表していることとしても最も適当なものを、次のA～Dのうちからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A ブエノスアイレスは、東京の南東の方角にあり、距離はおよそ18,400kmである。
- B ブエノスアイレスは、東京の南東の方角にあり、距離はおよそ25,000kmである。
- C ブエノスアイレスは、東京のほぼ真東にあり、距離はおよそ18,400kmである。
- D ブエノスアイレスは、東京のほぼ真東にあり、距離はおよそ25,000kmである。

問 6 地図中の東京～ロンドン間の大圏航路を示す正しい線を、図中のA～Dのうちからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

問 7 運河や海峡は、海運を通じて、各国・地域を結ぶ戦略的な重要地点である。運河・海峡名と地図中の位置②～④の組み合わせとしてもっとも適当なものを、次のA～Fからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

	②	③	④
A	スエズ運河	ホルムズ海峡	マンダブ海峡
B	スエズ運河	マンダブ海峡	ホルムズ海峡
C	ホルムズ海峡	スエズ運河	マンダブ海峡
D	ホルムズ海峡	マンダブ海峡	スエズ運河
E	マンダブ海峡	スエズ運河	ホルムズ海峡
F	マンダブ海峡	ホルムズ海峡	スエズ運河

問 8 交通・輸送路としての運河・海峡の利用について述べた次の説明文ア～ウと運河・海峡の地図中の位置⑤～⑦の組み合わせとしてもっとも適当なものを、次のA～Fからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

ア：この運河・海峡は、閘門を利用して船舶が航行する代表的なものである。

イ：この運河・海峡は、一部がフィヨルド状で、風浪と潮流が激しく、難所となっている。

ウ：この運河・海峡は、長く香辛料貿易の中継地点であったが、現在はタンカーの航行が多くなっている。

	⑤	⑥	⑦
A	ア	イ	ウ
B	ア	ウ	イ
C	イ	ア	ウ
D	イ	ウ	ア
E	ウ	ア	イ
F	ウ	イ	ア

問 9 海底トンネルの建設が、海峡を越えた交通の発達を促している。地図中の①の海峡の説明として適當なものを、次のA～Dからひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A ヨーロッパとアジアを結ぶ海底トンネルが2013年に開通した。
- B ヨーロッパとアジアを結ぶ海底トンネルは建設されていない。
- C ヨーロッパとアフリカを結ぶ海底トンネルが2013年に開通した。
- D ヨーロッパとアフリカを結ぶ海底トンネルは建設されていない。

問10 さまざまな交通輸送手段の発達に関する次の文A～Dのうち、適當ではないものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A すぐれた立地条件と施設を持つ空港で、放射線状に各地に航空路線が伸びているものをハブ空港と呼び、航空網整備の拠点として重視されている。
- B アメリカ合衆国のユニオンパシフィック鉄道やロシアのシベリア鉄道のような大陸横断鉄道は、国土開発の上で大きな役割を果たしてきた。
- C モータリゼーションによって、高速道路網の整備や各種商業施設の都心への集中立地が進み、郊外衰退などの都市構造の変容をもたらしている。
- D LRTのような都市内公共交通の整備や自転車の共同利用を促進する仕組みの導入によって、都市内部の混雑解消や地球環境問題への対応が図られている。

[IV] 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

西アジア地域の多くでは、乾燥地帯が広がり、この地域の人々は、遊牧をしたり、隊商を組んで商業を行ったりし、a) 東西の交易をつなぐ重要な役割を果たしていた。水の利用が重要だったので、河川の流域やオアシスなど、拠点となるところに都市が発達した。また、b) 山麓や外来河川から地下水路を引いて、灌漑農業を行っていた。

現在の人々の暮らしとしては、c) イスラム教徒(ムスリム)が国民の多数を占める国が多い。d) イスラームの教えは、五行など、ムスリムの生活全般を規定している。1979年のイラン革命をはじめとしてイスラーム復興運動が活発となり、イスラームの教えに基づいて国家を運営する動きもある。

e) ユダヤ教、キリスト教という一神教もこの西アジアで生まれ、この地域に両宗教の信徒も居住している。この地域はf) 歴史的・民族的に非常に複雑な問題をはらんでいる。20世紀に豊富な原油・天然ガス資源が発見された国では、国家としては豊かになったが、資源の存在がまた国内・国際紛争や民族問題の火種にもなっている。

問 1 下線部 a )に関連して、歴史的に東西文明の十字路と呼ばれる小アジアに建国されたトルコについて説明する次の文 A ~ F のうちから、適当ではないものをひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A トルコは NATO に加盟をしている。
- B トルコは EU に加盟をしていない。
- C トルコは OECD に加盟をしている。
- D トルコはヨーロッパに属する領土を持っていて、ギリシャやブルガリアと陸の国境で接している。
- E キプロス島の紛争は、トルコ系住民とギリシャ系住民との対立であるが、トルコ軍が介入したことがある。
- F トルコでは 20 世紀初頭までラテン文字が使用されていたが、現在ではアラビア文字が使用されている。

問 2 下線部 b)に関連して、アフガニスタン、イラン、北アフリカにおける地下灌漑水路の名称として正しい組み合わせを次の A～F の中からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

	アフガニスタン	イラン	北アフリカ
A	カナート	カレーズ	フォガラ
B	カナート	フォガラ	カレーズ
C	カレーズ	カナート	フォガラ
D	カレーズ	フォガラ	カナート
E	フォガラ	カナート	カレーズ
F	フォガラ	カレーズ	カナート

問 3 下線部 c)に関連して、ムスリムの数で現在、世界第 1 位の国の名前を次の A～F の中からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A イラン

B インド

C インドネシア

D サウジアラビア

E パキスタン

F バングラデシュ

問 4 下線部 d) と e) に関連して、ムスリムやユダヤ教、キリスト教やヒンドゥー教、仏教を含めた世界の主要な宗教の教徒が食生活に関して守るべきこととして、適当ではないものを次の A～E の中からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A ムスリムは、アルコール類の摂取や、豚肉と羊肉を食べることが禁止されている。
- B ユダヤ教徒は、豚や馬のように胃袋で反芻しない動物の肉を食べることや、イカやタコや貝類のようにうろこのない海の生き物を食べることが禁じられている。<sup>はんすう</sup>
- C キリスト教徒では、食べ物への規制はゆるやかだが、キリストが十字架にかけられたのが金曜日であったという言い伝えから金曜日には肉を食べず魚を食べる習慣が一部に残っている。
- D ヒンドゥー教徒は、聖なる動物とされる牛を食べてはいけない。<sup>ふせつしよう</sup>不殺生の教えから菜食主義をとる人も多いが、主に水牛のミルクをたんぱく源として摂取している人もいる。
- E 仏教が伝わった地域では不殺生の教えから動物の肉を食べない人々がいるが、<sup>でんば</sup>伝播した地域や時代によっては規制の厳しさに幅が大きく、現代の日本ではゆるやかといえる。

問 5 下線部 e) に関連して、西アジア・中央アジア地域で、国民に占めるキリスト教徒の割合がもっとも少ない国を次の A～D の中からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- A アルメニア
- B ジョージア(グルジア)
- C ヨルダン
- D レバノン

問 6 次の表は、西アジア地域の3カ国(アラブ首長国連邦、イラン、サウジアラビア)の人口密度、輸出上位4品目と輸出額に占める割合、輸出先国首位の国とその輸出に占める割合をまとめたものである。表の①～③に当てはまる国名の組み合わせとして適当なものを下のA～Fの中からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

表

	人口密度	輸出上位4品目と輸出額に占める割合				輸出先国首位の国とその割合
①	13.3 人/km <sup>2</sup>	原油 78.6%	石油製品 5.9%	プラスチック 3.7%	化学薬品 3.6%	アメリカ合衆国 14.3%
②	113.0 人/km <sup>2</sup>	原油 36.4%	金(非貨幣用) 7.3%	ダイヤモンド 6.8%	機械類 4.9%	インド 9.6%
③	48.2 人/km <sup>2</sup>	原油 64.6%	化学薬品 3.3%	液化石油ガス 2.4%	野菜と果実 2.2%	中国 4.1%

出所『データブック・オブ・ザ・ワールド2015』二宮書店

	①	②	③
A	アラブ首長国連邦	イラン	サウジアラビア
B	アラブ首長国連邦	サウジアラビア	イラン
C	イラン	アラブ首長国連邦	サウジアラビア
D	イラン	サウジアラビア	アラブ首長国連邦
E	サウジアラビア	アラブ首長国連邦	イラン
F	サウジアラビア	イラン	アラブ首長国連邦

問 7 日本の原油輸入先第1位は長年サウジアラビアであるが、2012年の統計で第2位の国を次のA～Fの中からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

A アラブ首長国連邦

B イラク

C イラン

D インドネシア

E カタール

F ロシア

問 8 カスピ海に面していない国を次のA～Fの中からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- |            |               |
|------------|---------------|
| A アゼルバイジャン | B イラン         |
| C カザフスタン   | D ジョージア(グルジア) |
| E トルクメニスタン | F ロシア         |

問 9 下線部 f )に関連して、この地域の民族問題の一つであるクルド人問題について説明した以下の文章の中で、適当ではないものを次のA～Fの中からひとつ選び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- |                                                                             |
|-----------------------------------------------------------------------------|
| A クルド人は主にトルコ、シリア、イラク、イランなどの国境地帯にまたがるクルディスタンと呼ばれる山岳地帯に多く住んでいる。               |
| B クルド人が多く居住する地域は、第1次世界大戦前後、国境線が引かれた。その後、各国は自国への同化政策をとり、クルド人の自治や独立の運動は弾圧された。 |
| C クルド人の大多数はキリスト教徒である。                                                       |
| D クルド人は独自の言語クルド語を話すが、クルド語はインド＝ヨーロッパ語族に属する。                                  |
| E クルド人一部は、武装勢力を形成し、テロ行為を行っている。                                              |
| F 2003年のイラク戦争後、フセイン体制の崩壊で諸勢力が力を競う中、クルド人はイラクを連邦制にすることによって、クルド人の自治権強化を目指している。 |

問10 北回帰線と緯度がもっとも離れている都市を次のA～Fの中からひとつ選  
び、その記号を解答欄にマークしなさい。

- |               |       |
|---------------|-------|
| A コルカタ(カルカッタ) | B 上海  |
| C ダッカ         | D ドバイ |
| E メッカ         | F リヤド |

[V] 次の間に答えなさい。

ドイツ・フランスに典型的に見られる混合農業について、なぜ輪作を行うのか  
に留意し、家畜飼育との関連にも言及しながら、3行以内で説明しなさい。